

第4次

南種子町子ども読書活動推進計画



**令和2年3月
南種子町教育委員会**



目 次

第1章 はじめに	1
第2章 基本方針	1
第3章 子どもの読書活動推進のための方策	2
Ⅰ 家庭における子どもの読書活動の推進	2
Ⅱ 地域における子どもの読書活動の推進	2
1 町立図書館	
2 民間団体等への支援	
Ⅲ 学校等における子どもの読書活動の推進	3
1 幼稚園・保育園	
2 小・中・高等学校	
Ⅳ 子どもの読書活動に関する広報・啓発の推進	5
1 「子ども読書の日」を中心とした取組	
2 各種情報の提供・収集	
3 学校、図書館、民間団体及び個人における優れた取組の奨励	
第4章 第4次読書活動推進計画における達成目標	6
1 児童・生徒に関すること	
2 家庭における読書活動の推進に関すること	
3 町立図書館の運営に関すること	
＜参考資料＞	
1 町立図書館への要望	11
2 アンケート調査の結果	14
3 第4次鹿児島県子ども読書活動推進計画の概要	25
4 第4次鹿児島県子ども読書活動推進計画推進のための主な方策	26
5 子どもの読書活動の推進に関する法律	27

第1章 はじめに

子ども（おおむね18歳以下の者をいう。以下同じ。）は本を読むことで、言葉や知識を学び、想像力を養うなど、様々なことを身につける。しかし近年の日本では、スマートフォンなど情報機器が急速な発展を遂げ、児童生徒の利用状況は年々増加しており、子どもの読書離れとの関係についても今後留意する必要がある。本町においては、令和元年度に実施をした読書に関する調査により、年齢が上がるごとに読書率の低下が見られることから、すべての子どもが主体的に読書活動を行うことができるよう社会全体で推進を図っていくことが望まれている。

このような現状を踏まえ、国は平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を制定し、読書活動への取り組みの意思を明確にしている。また、鹿児島県では、全国に先駆けて昭和35年に開始された「親子20分読書運動*1」を契機に読書の推進が行われてきた。平成30年度に「鹿児島県子ども読書活動推進計画」の第4次計画が策定され、本町においても、この計画を基本としながら、子どもたちがあらゆる機会、場所において、主体的に読書活動に取り組めるよう推進している。そのような中で、各学校における図書管理システムが整備され、朝の読書やおはなし会の実施など、子どもたちをとりまく読書環境の整備が進み、子どもたちの日常的な読書活動は広がり、社会全体で子どもの読書活動を推進していこうとする気運が高まってきているところである。

今回、これまでの5年間の取り組みの成果と課題を踏まえ、「南種子町子ども読書活動推進計画」を改訂し、本町の町民憲章の一つに「教養を高め、明るい文化の町をつくります」とうたわれていることから、本をもっと子どもたちの身近なものにし、家庭・地域・学校・町立図書館が一体となって取り組む読書環境づくりを推進し、さらにその充実を図るための指針とする。

第2章 基本方針

子どもが生涯にわたる読書習慣を身につけるためには、乳幼児期から読書に親しみ、小学生期、中学生期、高校生期へと子ども自身がその成長に応じて読書環境の整備に社会全体で取り組んでいくことが必要であり、子どもたちが主体的に本に関わる機会を増やしていくことが大切である、と、県の読書活動推進計画においても示されている。

また、本県においては、『「1日20分読書」運動～心に残る1冊の本との出会い』を第3次計画から継続して行うこととされており、それらを踏まえて本町では下記のとおり基本方針を定め、読書活動を推進することとする。

- 1 子どもの読書活動について、家庭、地域、学校を通じた社会全体での取組の推進に努める
- 2 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実に努める
- 3 子どもの読書活動に関する町民の理解と関心の普及に努める

なお、本計画については、令和2年3月～令和7年3月までの5ヵ年計画としており、アンケート調査を実施し、成果や現状の課題を浮き彫りにして、本町の読書活動がさらなる発展を遂げることが望まれるよう、継続して改訂作業を行う。

*1 親子20分読書運動・・・昭和35年、棕鳩十鹿児島県立図書館館長が提唱した県民運動

第3章 子どもの読書活動推進のための方策

I 家庭における子どもの読書活動の推進

各家庭における「1日20分読書」、「朝読み・夕読み」等の読書活動を生かしながら、親子で読書に親しみ、家庭で読書を習慣化していくことが重要である

1 家庭での実践

- ア 家庭における「親子20分読書」や「読み聞かせ」「うちどく（家読）*2」を推進する。
- イ 子どもと一緒に図書館や書店に行き、本に触れる機会を増やす。
- ウ 国・県が推進している「毎月23日は子どもと一緒に読書の日」、「4月23日～5月12日子どもの読書週間」、「10月27日～11月9日全国秋の読書週間」「1日20分読書」を家庭において推進・定着させる。

2 家庭への支援

- ア 保護者を対象とした読書活動の意義や必要性、子どもの発達段階に応じた読書活動の在り方について指導助言を行う。
- イ 保護者を対象とする読書の重要性についての理解を促すための講座を実施する。
- ウ 司書、保健師、地域のボランティア等が連携した乳幼児健診時における「ブックスタート事業*3」や読み聞かせを実施する。また、「セカンドブック事業」を新規で実施する。

II 地域における子どもの読書活動の推進

子ども読書に必要なスペースの確保や児童図書の収集・提供・子ども会等における読書活動など、地域全体で読書に親しむ機会をもてるようにすることが重要である。

1 町立図書館

(1) 町立図書館における子どもの読書活動の推進

- ア 子どもの読書に必要なスペースの確保、児童図書の収集・提供、子どもの読書活動を推進するための読み聞かせ等を実施する。
- イ 地域の親子読書会、読書グループ等関係団体や、学校、保育所等関係機関と連携した、子どもの興味を引きつける定期的な「おはなし会」や「ビブリオバトル（書評合戦）*4」を計画・実施する。
- ウ ボランティアが活動できる場や機会等の情報を提供するとともに、ボランティアの養成を図る研修を実施し、ボランティアを受け入れる。また、職場体験の生徒が作成した館内装飾や手書きポップ、書評などを積極的に展示する。
- エ 学校や保育園・幼稚園への図書資料の団体貸出や巡回貸出等、地域全般へのサービスを提供する。
- オ 学校で実施される「朝の読書」や読み聞かせ、「ブックトーク*5」「ストーリーテリング*6」等読書推進活動の支援を行うほか、学校へ積極的に情報を提供したりする。

*2 うちどく（家読）・・・家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話すなど、家族で読書習慣を共有すること

*3 ブックスタート事業・・・乳幼児と保護者に絵本をプレゼントする事業

*4 ビブリオバトル・・・発表者が順番に本を紹介し合い、意見交換を行った後、参加者が読みたくなった本を多数決で決定する
ゲーム感覚で楽しめる読書会の手法

*5 ブックトーク・・・あるテーマに沿ってお話しながら、何冊かの本を紹介していく手法

*6 ストーリーテリング・・・本を読むのではなく、覚えたお話を語りかけるように話して聞かせる手法

(2) 子どもの読書活動の推進のための町立図書館整備・充実の機能強化

ア 住民サービスの向上

- (ア) 住民ニーズを踏まえ、今後も計画的な図書資料の整備に努める。
- (イ) 県立図書館の「貸出文庫*7」や他の公立図書館との相互貸借の活用を積極的に進める。
- (ウ) 児童図書（絵本コーナー）の整備・充実を図るほか、利用者が興味を持つ、時期・時代に沿った本の紹介コーナーなど、掲示や展示を充実する。
- (エ) 家庭や学校からの図書館資料の検索を可能にするため、蔵書のデータベース化及び図書システムの導入を積極的に促進する。
- (オ) インターネット利用端末を設置し、図書資料では調べられない情報について学習できる環境を提供する。
- (カ) 司書には住民のニーズに応じて資料を提供するとともに、読み聞かせやブックトークなど、読書指導の知識や技術を身に付けておくことが求められており、各種研修会に積極的に参加し、司書・司書補の資質向上を図る。

イ 障害のある子どもの読書活動を推進するための諸条件の整備・充実

- (ア) 障害のある子どもたちへの読書活動を推進するため、点字資料やLLブックの収集・購入を行う。
- (イ) 点字資料・録音資料については、「鹿児島県視聴覚障害者情報センター*8」を含む全国の展示図書館等がネットワークで結ばれており、すべての公立図書館から貸出が可能となっていることについて、情報提供を行う。

2 民間団体等の活動に対する支援

- (1) 子どもの読書活動に関わる新たなボランティアを養成する研修会を実施する。
- (2) 既存の民間団体がそれぞれの活動を行えるような場の提供や、情報交流会・研修会を実施する。
- (3) 「子どもゆめ基金*9」など、読書活動の推進に活用できる補助事業の情報提供を行う。

Ⅲ 学校等における子どもの読書活動の推進

各年代の学校や幼稚園、保育園において学校図書室の機能を十分に生かしながら、教育活動全体を通じて意図的・計画的に読書指導を行い、子どもの主体的な読書態度の育成や読書習慣の形成を図ることが重要である。

1 幼稚園・保育園

乳幼児期に読書の楽しさと出会わせ、豊かなイメージをもち、言葉に対する感覚を養うようにすることが、その後の読書活動の基礎となる。そのため、幼稚園・保育園における幼児の読書活動を充実させることが重要である。

*7 貸出文庫・・・県立図書館が市町村立図書館（室）における図書館サービスを援助するため実施している事業。

*8 鹿児島県視聴覚障害者情報センター・・・障害のある人のための総合的な福祉センターとして整備された「ハートピアかごしま」の4つの施設の1つ。点字資料の製作や、貸出等を行っている。

*9 子どもゆめ基金・・・子どもの読書活動の振興を図る取り組みの裾野を拡げ、子どもの豊かな情操、思考力、創造力を育み、子どもの健全な育成を図ることを目的とした活動を支援する基金。

(1) 幼稚園・保育園における子どもの読書活動の推進方策

- ア 職員が意図的・計画的に読書に親しませるための取組を進める。
- イ 職員のほか、読書ボランティアグループ「おはなし子ども会」や高校生読書ボランティアグループ「どんぐり」が読み聞かせを行うなど、子どもが絵本や物語に触れる機会が多様になるよう工夫する。
- ウ 家庭での読み聞かせ等、家族と一緒に本に親しむ時間をつくることの意義や重要性について、保護者へ啓発する。

(2) 家庭・地域との連携による読書活動の推進

- ア 保護者に読み聞かせの様子を参観する機会の提供や発達段階に応じた絵本を紹介するなど、家庭と連携した読書活動の推進を図る。
- イ 職員だけでなく、町内にある読書ボランティアグループ等と連携を図り、読み聞かせの機会の充実を図る。

2 小・中・高等学校

学校では、これまでもすべての教育活動を通じて読書活動が推進されている。子どもの読書意欲を喚起し、読書習慣を育成するため、発達段階を踏まえた指導のねらいを明確にし、指導内容を位置付けることが重要である。また、学校図書館の活用を図りながら、読書活動を更に充実させていくとともに、家庭や地域との連携を進めていくことも求められる。

(1) 児童・生徒の読書習慣の確立・読書指導の充実

- ア 「1日20分読書」運動に取り組むにあたり、図書室資料の充実を図る。
- イ 全校一斉読書（朝読書を含む。）など、教員と児童生徒が読書をする時間を設定する。
- ウ 学校司書や読書指導担当職員を中心に、読書会、ブックトーク、推薦図書コーナーの設置等、児童生徒の実態に応じた多様な読書活動や、個々に応じた本の紹介を行い、様々なジャンルへ読書の広がりを図る。
- エ 委員会活動など、児童生徒が読書活動に主体的に取り組めるよう支援する。

(2) 家庭・地域との連携による読書活動の推進

- 読書活動を家庭や地域に広めていくために、学校の立場から家庭への啓発や地域との連携を図り、学校・家庭・地域が一体となった読書活動を推進する。
- ア 親子読書にふさわしい本や家庭でできる読書推進策の紹介・普及に努める。
- イ 読書の意義や家庭における読書環境の在り方等について家庭への啓発に努める。
- ウ 親子読書や朝読み夕読みの取組への支援を行う。
- エ 学校内に親子読書会や読書グループを設立するほか、町の読書ボランティアグループ*10、町立図書館司書等を活用するなど、多様な読書活動を推進する。

*10 読書ボランティアグループ・・・町内には、「南種子町おはなし子ども会」「高校生読書ボランティアグループ どんぐり」、学校には、中平小学校内に「ひだまりお話隊」がある。

(3) 全教職員の意識高揚

- ア 町立図書館司書や学校司書、図書担当教諭との連携を図った全校態勢による読書指導の推進を行う。
- イ 学校教職員、学校司書のほか、町立図書館職員、読書グループを対象とした、町主催の合同研修会への参加の促進を図る。

(4) 学校図書室等の整備・充実

- ア 児童生徒の読書活動を推進し、多様な興味・関心に応える図書の計画的な整備・充実に努める。
- イ 学校図書室の施設や環境の工夫や学級における読書環境の整備・充実に努める。

(5) 町立図書館や他校との連携・協力

- ア 町立図書館からの団体貸出や町立図書館司書の積極的な活用を図る。
- イ 町内の各学校図書室との図書館資料の相互貸借など、連携・協力を努める。

IV 子どもの読書活動に関する広報・啓発の推進

子どもの主体的な読書活動を推進するため、子どもの読書活動の意義や重要性について、広く町民の理解と関心を深めるとともに、「子ども読書の日*12」の取組等を活用しながら、読書活動を推進する社会的気運の醸成を図ることが重要である。

1 「子ども読書の日」を中心とした取組

「子ども読書の日」(4月23日)は、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられたものであり、この日を中心に趣旨に沿った取組を実施する。また、「こども読書週間(4月23日～5月12日)」や「文字・活字文化の日(10月27日)」、「読書週間(10月27日～11月9日)」、「毎月23日は子どもといっしょに読書の日*13」等の推進と充実を図るなど、年間を通じて子どもと大人がともに地域全体で読書活動を推進する気運を一層高めていくよう努める。

2 各種情報の提供・収集

(1) 広報活動

- ア 町広報誌や町防災無線を活用した広報
(子ども読書の日等の啓発、読書ボランティアグループの活動広報、新刊購入、読み聞かせ会の案内)
- イ 町立図書館内において読書週間等に関連したコーナーの設置
- ウ 学校向け図書資料リストの配布、子ども読書週間啓発チラシの配布

*11 子ども読書の日・・・「子どもの読書活動の推進に関する法律」で定められた日。この日を中心に、学校・地域・家庭を通じて子どもの自主的な読書活動が、より一層進められていることが望まれている。

*12 毎月23日は子どもといっしょに読書の日・・・平成15年度に鹿児島県図書館協会が提唱。大人自身が読書の楽しさを味わい、その姿を子どもに見せたり、子どもと一緒に図書館や書店に行く機会をつくったりすることを呼びかけている。

(2) 情報収集

- ア 地区図書館担当者研修会を利用した管内の取り組み情報の把握
- イ 保護者向けの研修会を利用した各家庭における取り組みの把握
- ウ 学校司書と連携した学校内における取り組みの把握

3 学校、図書館、民間団体及び個人における優れた取組の奨励

- ア 町さわやか子ども表彰を、地域・学校と連携して実施する。(読書賞)
- イ 全国・県・地区の各種読書活動に関する表彰に対して推薦を行う。

第4章 第4次読書活動推進計画における達成目標

令和元年度、児童・生徒及び保護者にアンケート調査を実施し、本町における読書活動の現状や課題を浮き彫りにし、第4次読書活動推進計画（令和2年4月～令和7年3月）の取組指標とし、達成目標として定めるものである。

1 児童・生徒に関すること

下記のアンケート調査の結果を学校種ごとにみると、本が「好き・まあまあ好き」と答えた子どもは、小学生で89.9%、中学生で54.8%、高校生で62.9%となっている。

小学校期では本に触れる機会も多く、学校の図書室や町立図書館を利用して本を積極的に借りている様子が伺える反面、中学校・高等学校期では1ヶ月間に読んだ本の冊数が「0冊」の子どもも多くいることが見てとれる。

各学校においては、「朝読書」や「校内読書旬間」などに積極的に取り組み、本に触れる機会を設けていただいているが、今後も引き続き継続して行っていくことが望まれる。

本町においても、不読率の改善に取り組むべく、中学校期・高等学校期における生徒の読書習慣の確立・読書指導の充実を図るため、町立図書館と連携をした事業や講座の実施のほか、推薦図書の選定や推薦図書コーナーの設置など、啓発活動に努める。また、学校や家庭と連携を図り、小学校期における読書習慣が中学校期・高等学校期まで継続されるよう、指導体制の強化が求められる。

【Q1. あなたは本を読むのが好きですか？】

選択項目	人数	構成比
好き	177	61.9%
まあまあ好き	80	28.0%
どちらでもない	12	4.2%
あまり好きではない	11	3.8%
嫌い	6	2.1%
無回答	0	-
合計	286	100.0%

【小学生】

選択項目	人数	構成比
好き	34	27.4%
まあまあ好き	34	27.4%
どちらでもない	34	27.4%
あまり好きではない	14	11.3%
嫌い	8	6.5%
無回答	0	-
合計	124	100.0%

【中学生】

選択項目	人数	構成比
好き	29	32.6%
まあまあ好き	27	30.3%
どちらでもない	19	21.3%
あまり好きではない	8	9.0%
嫌い	6	6.7%
無回答	0	-
合計	89	100.0%

【高校生】

【Q6. この1ヶ月間に何冊の本を読みましたか？】

選択項目	人数	構成比
0冊	2	0.7%
1～3冊	21	7.4%
4～6冊	37	13.0%
7～10冊	43	15.1%
10冊以上	181	63.7%
無回答	2	-
合計	286	100.0%

【小学生】

選択項目	人数	構成比
0冊	10	8.1%
1～3冊	83	66.9%
4～6冊	19	15.3%
7～10冊	2	1.6%
10冊以上	10	8.1%
無回答	0	-
合計	124	100.0%

【中学生】

選択項目	人数	構成比
0冊	19	21.6%
1～3冊	57	64.8%
4～6冊	11	12.5%
7～10冊	0	0.0%
10冊以上	1	1.1%
無回答	1	-
合計	89	100.0%

【高校生】

達成目標①（児童・生徒に関すること）

●不読率の改善

（小学生期） 現状：0.7% → R6年度：現状どおり

（中学生期） 現状：8.1% → R6年度：5%

（高校生期） 現状：21.6% → R6年度：15%

【特記事項】

各学校朝読書を引き続き継続し、町立図書館司書や学校司書、読書担当教諭が連携を図りながら、読書指導に努める。

達成目標②（児童・生徒に関すること）

●中学生・高校生を対象とした事業の実施（R6年度：年に1回以上の開催）

・町書評合戦（ビブリオバトル）の開催

【特記事項】

中学生・高校生期において友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取り組みを行う。

達成目標③（児童・生徒に関すること）

●子ども図書館ボランティア養成講座の実施（R6年度：年に3回以上の実施）

・子どもボランティアによる同世代向けおすすめ本の紹介チラシの作成・配布

・子どもボランティアによる図書館内の推薦図書コーナーの準備・設置

【特記事項】

達成目標②同様、中学生・高校生期において友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取り組みを行う。

2 家庭における読書活動の推進に関すること

下記のアンケート調査の結果を見ると、本が「好き・まあまあ好き」と答えた乳幼児の保護者は、69.7%と中学生・高校生より高い数値であるが、一方で、1週間に子どもに読み聞かせを実施した日にちが「0日」の家庭は14.8%、1ヶ月に読み聞かせをした本の冊数が「0冊」の家庭は9.8%であった。

各家庭の様々な理由により、時間の確保が難しい時代になりつつあるが、読み聞かせなど1日20分程度、家族と一緒に本に親しむ時間をつくることの大切さや意義について、今後も保護者へ啓発を行う。

また、乳幼児期に読書の楽しさを知るためには、家庭の協力が欠かせないため、保護者への読み聞かせ研修会の実施や、読み聞かせの様子を参観する機会を提供するなど、読書ボランティアグループ、保育園・幼稚園、町立図書館と連携した乳幼児期における家庭での読書活動の推進を図る。

【Q1. あなたは本を読むのが好きですか？】

【Q4. 1週間のうちに、何日、本を読んであげましたか？】

選択項目	人数	構成比
好き	51	37.8%
まあまあ好き	43	31.9%
どちらでもない	28	20.7%
あまり好きではない	13	9.6%
嫌い	0	0.0%
無回答	0	-
合計	135	100.0%

選択項目	人数	構成比
毎日	17	12.6%
1～2日	57	42.2%
3～4日	34	25.2%
5～6日	7	5.2%
0日	20	14.8%
無回答	0	-
合計	135	100.0%

【Q 5. 1 ヶ月のうちに何冊の本を読んであげましたか？】

選択項目	人数	構成比
0冊	13	9.8%
1～3冊	42	31.6%
4～6冊	28	21.1%
7～10冊	26	19.5%
10冊以上	24	18.0%
無回答	2	-
合計	135	100.0%

達成目標④ （家庭における読書活動の推進に関すること）

●**読み聞かせ率の改善**（0冊：0日）

（1週間単位） 現状：14.8% → **R6年度：10%**

（1ヶ月単位） 現状：9.8% → **R6年度：5%**

【特記事項】

幼稚園・保育園、読書ボランティアグループのほか、首長部局や各種団体とも連携し、子育て支援活動の中でも家族で読書に親しむことの重要性について啓発を図る。

達成目標⑤ （家庭における読書活動の推進に関すること）

●**乳幼児の保護者を対象とした研修会の実施**（R6年度：年に1回以上の開催）

【特記事項】

子どもの読書活動を推進するためには、子どもにとって一番身近な保護者への啓発が大切であり、研修内容に「1日20分読書」運動の意義や取り組み内容を含める。

3 町立図書館の運営に関すること

下記のアンケート調査の結果を見ると、休みの日や放課後に、町立図書館に「行く・たまに行く」と答えた子どもは、小学生で41.7%，中学生で28.2%，高校生で17.8%と年代があがるにつれ低くなる傾向にある。

また、子どもと一緒に町立図書館へ「行く・たまに行く」と答えた保護者は44%と、全体的に図書館の利用状況は少ない結果が得られた。

子どもの読書活動を推進するためには、それぞれの地域住民のニーズや要望を踏まえ、今後も引き続き“魅力あるみんなの図書館”を目指し、図書資料の充実や児童書コーナーの整備、掲示や展示の充実、司書の資質向上などに努める。（※アンケート調査の町立図書館への要望については、後述する。）

【Q 11. 休みの日や放課後に町立図書館に行きますか？】

選択項目	人数	構成比
よく行く	26	9.1%
たまに行く	93	32.6%
ほとんど行かない	76	26.7%
行かない	90	31.6%
無回答	1	-
合計	286	100.0%

【小学生】

選択項目	人数	構成比
よく行く	7	5.6%
たまに行く	28	22.6%
ほとんど行かない	34	27.4%
行かない	55	44.4%
無回答	0	-
合計	124	100.0%

【中学生】

選択項目	人数	構成比
よく行く	2	2.3%
たまに行く	11	12.5%
ほとんど行かない	18	20.5%
行かない	57	64.8%
無回答	1	-
合計	89	100.0%

【高校生】

【Q 9. 子どもと一緒に町立図書館に行きますか？（保護者）】

選択項目	人数	構成比
よく行く	17	12.7%
たまに行く	42	31.3%
ほとんど行かない	28	20.9%
行かない	47	35.1%
無回答	1	-
合計	135	100.0%

達成目標⑥ （町立図書館の運営に関すること）

●町立図書館利用率の向上

（小学生期） 現状：41.7% → R6年度：50%
 （中学生期） 現状：28.2% → R6年度：35%
 （高校生期） 現状：17.8% → R6年度：25%
 （保護者） 現状：44.0% → R6年度：50%

【特記事項】

魅力ある図書館づくりを目指し、利用に関する啓発活動や掲示・展示の充実を図る。

達成目標⑦ （町立図書館の運営に関すること）

●図書館システムの導入（R6年度：設置済）

- ・蔵書管理システムの導入
- ・図書館内蔵書検索機の設置
- ・町立図書館のホームページの作成・広報活動

【特記事項】

図書館利用者が気軽に利用できるよう電算化を行い、図書館サービスの充実を図る。

みんなで協力して

南種子町の子どもたちの読書活動を推進しよう！！



南種子町マスコットキャラクター：宇宙くん

第4次推進計画における達成目標（R6年度までの目標値）

達成目標	項目	R元年度の 状況	R6年度 の状況
①	不読率の改善(小学生)	0.7%	現状どおり
	不読率の改善(中学生)	8.1%	5%
	不読率の改善(高校生)	21.6%	15%
②	中学生・高校生を対象としたビブリオバトルの開催		年1回以上
③	子ども図書館ボランティア養成講座の実施		年3回以上
④	読み聞かせ率の改善(0冊:0日)(1週間単位)	14.8%	10%
	読み聞かせ率の改善(0冊:0日)(1ヶ月単位)	9.8%	5%
⑤	乳幼児の保護者を対象とした研修会の実施		年1回以上
⑥	町立図書館利用率の向上(小学生)	41.7%	50%
	町立図書館利用率の向上(中学生)	28.2%	35%
	町立図書館利用率の向上(高校生)	17.8%	25%
	町立図書館利用率の向上(保護者)	44.0%	50%
⑦	図書システムの導入		設置済み

【参考：町立図書館への要望 アンケート調査より抜粋】

★小学生★

(電算化について)

・バーコードにしてほしい 11 件
・インターネットで予約できるようにしてほしい 1 件

(図書資料について)

・新しい本を増やしてほしい，本の種類を増やしてほしい 22 件
・〇〇シリーズが欲しい 38 件 ※空想科学読本，サバイバルシリーズ，ひみつシリーズ，種子島の本，おしり探偵，宇宙の本，生物の本恋愛系の小説，魚図鑑，鉱物の本，伝記，恐竜の本，科学の本

(図書館施設について)

・本の場所を分かりやすくしてほしい 6 件
・机の数を増やしてほしい，座りやすい椅子にほしい 2 件
・パソコンをもっと増やしてほしい 2 件
・小さい人でも本を探せるようにしてほしい 1 件
・いらなくなった本を譲ってほしい 2 件

★中学生★

(電算化について)

・本の検索機が欲しい 1 件

(図書資料について)

・新刊の本を入れてほしい 7 件
・〇〇の本が欲しい 11 件 ※ひみつシリーズ，なぞとき，歴史，ロケット，宇宙，韓国語，小説，雑誌

(図書館施設について)

・机の数・椅子の数を増やしてほしい 5 件
・本を探しやすくしてほしい 1 件
・夜 19 時頃まで開館してほしい 1 件
・長期の休みの時は朝早く開けてほしい 1 件
・パソコンの使用時間を長くしてほしい 1 件

★高校生★

(図書資料について)

- | |
|-----------------|
| ・新刊の本を入れてほしい 2件 |
|-----------------|

(図書館施設について)

- | |
|---------------|
| ・席を増やしてほしい 2件 |
|---------------|

★保護者★

(電算化について)

- | |
|-------------------|
| ・読書通帳を導入してほしい 1件 |
| ・検索機を導入してほしい 2件 |
| ・バーコード管理をしてほしい 4件 |

(図書資料について)

- | |
|------------------------------|
| ・新しい本を増やしてほしい 1件 |
| ・〇〇シリーズが欲しい 3件 |
| ※料理のレシピ本, 雑誌の最新号, 恐竜図鑑, 昔話 |
| ・県図書のようにラミネートのような保護をしてほしい 4件 |

(図書館施設について)

- | |
|--|
| ・照度をあげてほしい 2件 |
| ・児童書コーナーをもっと本を探しやすくしてほしい(高さなど) 3件 |
| ・幼稚園や保育園を訪問してもっとPRしたほうがよい 1件 |
| ・「図書館では静かに!」ではなく, 読み聞かせをしたり, 子どもたちが声に出して本を読んだり, もっと楽しい雰囲気でも過ごせる図書館であってほしい 1件 |
| ・パソコンをもっと増やしてほしい 2件 |
| ・小さい人でも本を探せるようにしてほしい 1件 |
| ・いらなくなった本を譲ってほしい 2件 |

★学校★

(電算化について)

- | |
|------------------------|
| ・図書検索システムの構築をお願いしたい 1件 |
|------------------------|

(図書館資料について)

- | |
|---|
| ・郷土資料, 宇宙関連の資料についてリストを作成し, 共有させていただきたい 1件 |
|---|

(図書館施設について)

- | |
|---------------------------|
| ・読書や学習ができるスペースを増やしてほしい 1件 |
|---------------------------|

「子どもの読書活動に関するアンケート調査（小学生）」集計表

1 あなたは、本を読むのが好きですか？（漫画等は除く）

	回答数	構成比
(1) 好き	177	61.9%
(2) まあまあ好き	80	28.0%
(3) どちらでもない	12	4.2%
(4) あまり好きではない	11	3.8%
(5) 嫌い	6	2.1%
無回答	0	0.0%
計	286	100.0%

2 1で、あまり好きではない、嫌いと答えた方へ その理由はなぜですか？

	回答数	構成比
(1) 文字を読むのが嫌い	4	23.5%
(2) めんどくさい	5	29.4%
(3) 忙しい（宿題・習い事）	5	29.4%
(4) 他に好きなことがある	2	11.8%
(5) その他	1	5.9%
無回答	0	0.0%
計	17	100.0%

3 本を読むことは、大切だと思いますか？

	回答数	構成比
(1) 思う	212	74.1%
(2) どちらかと言えば思う	62	21.7%
(3) どちらかと言えば思わない	7	2.4%
(4) 思わない	5	1.7%
無回答	0	0.0%
計	286	100.0%

4 小さい頃に、家の人に本を読んでもらったことがありますか？

	回答数	構成比
(1) よく読んでもらった	132	46.2%
(2) ときどき読んでもらった	112	39.2%
(3) 読んでもらっていない	42	14.7%
無回答	0	0.0%
計	286	100.0%

5 1週間のうちに、何日本を読みましたか？

	回答数	構成比
(1) 毎日	101	35.3%
(2) 1～2日	65	22.7%
(3) 3～4日	79	27.6%
(4) 5～6日	35	12.2%
(5) 0日	6	2.1%
無回答	0	0.0%
計	286	100.0%

6 この1ヶ月に何冊の本を読みましたか？

	回答数	構成比
(1) 0冊	2	0.7%
(2) 1～3冊	21	7.3%
(3) 4～6冊	37	12.9%
(4) 7～10冊	43	15.0%
(5) 10冊以上	181	63.3%
無回答	2	0.7%
計	286	100.0%

7 6で「ア：0冊」と答えた人へ）本を読まなかった理由はなんですか？

	回答数	構成比
(1) 本が好きじゃないから	0	0.0%
(2) 宿題や習い事が忙しいから	0	0.0%
(3) 友達と遊ぶから	0	0.0%
(4) インターネットやゲームをするから	1	50.0%
(5) テレビを見るから	0	0.0%
(6) その他	0	0.0%
無回答	1	50.0%
計	2	100.0%

8 読みたい本をどのように手に入れますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 自分で買う	96	19.7%
(2) 大人に買ってもらう	130	26.6%
(3) 学校の図書室で借りる	170	34.8%
(4) 町立図書館で借りる	82	16.8%
(5) 友達から借りる	8	1.6%
(6) その他	2	0.4%
無回答	0	0.0%
計	488	100.0%

9 読みたい本をどのように探しますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 家の人や学校の先生に聞く	44	12.6%
(2) 友達に聞く	67	19.3%
(3) 図書室・図書館で探す	167	48.0%
(4) インターネットで調べる	47	13.5%
(5) その他	19	5.5%
無回答	4	1.1%
計	348	100.0%

10 休み時間や放課後に、学校の図書室に行きますか？

	回答数	構成比
(1) よく行く	99	34.6%
(2) たまに行く	103	36.0%
(3) ほとんど行かない	49	17.1%
(4) 行かない	35	12.2%
無回答	0	0.0%
計	286	100.0%

11 休みの日や放課後に、町立図書館に行きますか？

	回答数	構成比
(1) よく行く	26	9.1%
(2) たまに行く	93	32.5%
(3) ほとんど行かない	76	26.6%
(4) 行かない	90	31.5%
無回答	1	0.3%
計	286	100.0%

「子どもの読書活動に関するアンケート調査（中学生）」集計表

1 あなたは、本を読むのが好きですか？（漫画等は除く）

	回答数	構成比
(1) 好き	34	27.4%
(2) まあまあ好き	34	27.4%
(3) どちらでもない	34	27.4%
(4) あまり好きではない	14	11.3%
(5) 嫌い	8	6.5%
無回答	0	0.0%
計	124	100.0%

2 1で、あまり好きではない、嫌いと答えた方へ その理由はなぜですか？

	回答数	構成比
(1) 文字を読むのが嫌い	8	36.4%
(2) めんどくさい	3	13.6%
(3) 忙しい（宿題・習い事）	3	13.6%
(4) 他に好きなことがある	6	27.3%
(5) その他	2	9.1%
無回答	0	0.0%
計	22	100.0%

3 本を読むことは、大切だと思いますか？

	回答数	構成比
(1) 思う	64	51.6%
(2) どちらかと言えば思う	47	37.9%
(3) どちらかと言えば思わない	11	8.9%
(4) 思わない	2	1.6%
無回答	0	0.0%
計	124	100.0%

4 小さい頃に、家の人に本を読んでもらったことがありますか？

	回答数	構成比
(1) よく読んでもらった	50	40.3%
(2) ときどき読んでもらった	51	41.1%
(3) 読んでもらっていない	23	18.5%
無回答	0	0.0%
計	124	100.0%

5 1週間のうちに、何日本を読みましたか？

	回答数	構成比
(1) 毎日	14	11.3%
(2) 1～2日	35	28.2%
(3) 3～4日	41	33.1%
(4) 5～6日	21	16.9%
(5) 0日	13	10.5%
無回答	0	0.0%
計	124	100.0%

6 この1ヶ月に何冊の本を読みましたか？

	回答数	構成比
(1) 0冊	10	8.1%
(2) 1～3冊	83	66.9%
(3) 4～6冊	19	15.3%
(4) 7～10冊	2	1.6%
(5) 10冊以上	10	8.1%
無回答	0	0.0%
計	124	100.0%

7 6で「ア：0冊」と答えた人へ）本を読まなかった理由は何ですか？

	回答数	構成比
(1) 本が好きじゃないから	5	50.0%
(2) 宿題や習い事が忙しいから	1	10.0%
(3) 友達と遊ぶから	0	0.0%
(4) インターネットやゲームをするから	3	30.0%
(5) テレビを見るから	0	0.0%
(6) その他	1	10.0%
無回答	0	0.0%
計	10	100.0%

8 読みたい本をどのように手に入れますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 自分で買う	80	46.0%
(2) 大人に買ってもらう	30	17.2%
(3) 学校の図書室で借りる	29	16.7%
(4) 町立図書館で借りる	14	8.0%
(5) 友達から借りる	19	10.9%
(6) その他	2	1.1%
無回答	0	0.0%
計	174	100.0%

9 読みたい本をどのように探しますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 家の人や学校の先生に聞く	4	2.7%
(2) 友達に聞く	28	19.2%
(3) 図書室・図書館で探す	42	28.8%
(4) インターネットで調べる	48	32.9%
(5) その他	24	16.4%
無回答	0	0.0%
計	146	100.0%

10 休み時間や放課後に、学校の図書室に行きますか？

	回答数	構成比
(1) よく行く	11	8.9%
(2) たまに行く	27	21.8%
(3) ほとんど行かない	43	34.7%
(4) 行かない	43	34.7%
無回答	0	0.0%
計	124	100.0%

11 休みの日や放課後に、町立図書館に行きますか？

	回答数	構成比
(1) よく行く	7	5.6%
(2) たまに行く	28	22.6%
(3) ほとんど行かない	34	27.4%
(4) 行かない	55	44.4%
無回答	0	0.0%
計	124	100.0%

「子どもの読書活動に関するアンケート調査（高校生）」集計表

1 あなたは、本を読むのが好きですか？（漫画等は除く）

	回答数	構成比
(1) 好き	29	32.6%
(2) まあまあ好き	27	30.3%
(3) どちらでもない	19	21.3%
(4) あまり好きではない	8	9.0%
(5) 嫌い	6	6.7%
無回答	0	0.0%
計	89	100.0%

2 1で、あまり好きではない、嫌いと答えた方へ その理由はなぜですか？

	回答数	構成比
(1) 文字を読むのが嫌い	1	7.1%
(2) めんどくさい	7	50.0%
(3) 忙しい（宿題・習い事）	1	7.1%
(4) 他に好きなことがある	4	28.6%
(5) その他	1	7.1%
無回答	0	0.0%
計	14	100.0%

3 本を読むことは、大切だと思いますか？

	回答数	構成比
(1) 思う	57	64.0%
(2) どちらかと言えば思う	29	32.6%
(3) どちらかと言えば思わない	3	3.4%
(4) 思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	89	100.0%

4 小さい頃に、家の人に本を読んでもらったことがありますか？

	回答数	構成比
(1) よく読んでもらった	19	21.3%
(2) ときどき読んでもらった	52	58.4%
(3) 読んでもらっていない	18	20.2%
無回答	0	0.0%
計	89	100.0%

5 1週間のうちに、何日本を読みましたか？

	回答数	構成比
(1) 毎日	6	6.7%
(2) 1～2日	15	16.9%
(3) 3～4日	27	30.3%
(4) 5～6日	10	11.2%
(5) 0日	30	33.7%
無回答	1	1.1%
計	89	100.0%

6 この1ヶ月に何冊の本を読みましたか？

	回答数	構成比
(1) 0冊	19	21.3%
(2) 1～3冊	57	64.0%
(3) 4～6冊	11	12.4%
(4) 7～10冊	0	0.0%
(5) 10冊以上	1	1.1%
無回答	1	1.1%
計	89	100.0%

7 6で「ア：0冊」と答えた人へ）本を読まなかった理由はなんですか？

	回答数	構成比
(1) 本が好きじゃないから	5	26.3%
(2) 宿題や習い事が忙しいから	3	15.8%
(3) 友達と遊ぶから	1	5.3%
(4) インターネットやゲームをするから	6	31.6%
(5) テレビを見るから	2	10.5%
(6) その他	1	5.3%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

8 読みたい本をどのように手に入れますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 自分で買う	65	67.0%
(2) 大人に買ってもらう	5	5.2%
(3) 学校の図書室で借りる	14	14.4%
(4) 町立図書館で借りる	3	3.1%
(5) 友達から借りる	7	7.2%
(6) その他	0	0.0%
無回答	3	3.1%
計	97	100.0%

9 読みたい本をどのように探しますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 家の人や学校の先生に聞く	2	2.2%
(2) 友達に聞く	10	11.0%
(3) 図書室・図書館で探す	31	34.1%
(4) インターネットで調べる	40	44.0%
(5) その他	6	6.6%
無回答	2	2.2%
計	91	100.0%

10 休み時間や放課後に、学校の図書室に行きますか？

	回答数	構成比
(1) よく行く	3	3.4%
(2) たまに行く	14	15.7%
(3) ほとんど行かない	18	20.2%
(4) 行かない	52	58.4%
無回答	2	2.2%
計	89	100.0%

11 休みの日や放課後に、町立図書館に行きますか？

	回答数	構成比
(1) よく行く	2	2.2%
(2) たまに行く	11	12.4%
(3) ほとんど行かない	18	20.2%
(4) 行かない	57	64.0%
無回答	1	1.1%
計	89	100.0%

「子どもの読書活動に関するアンケート調査（乳幼児保護者）」集計表

1 あなたは、本を読むのが好きですか？（漫画等は除く）

	回答数	構成比
(1) 好き	51	37.8%
(2) まあまあ好き	43	31.9%
(3) どちらでもない	28	20.7%
(4) あまり好きではない	13	9.6%
(5) 嫌い	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	135	100.0%

2 1で、あまり好きではない、嫌いと答えた方へ その理由はなぜですか？

	回答数	構成比
(1) 文字を読むのが嫌い	3	23.1%
(2) めんどくさい	2	15.4%
(3) 忙しい（宿題・習い事）	3	23.1%
(4) 他に好きなことがある	1	7.7%
(5) その他	4	30.8%
無回答	0	0.0%
計	13	100.0%

3 小さい頃に、家の人に本を読んでもらったことがありますか？

	回答数	構成比
(1) よく読んでもらった	28	20.7%
(2) ときどき読んでもらった	70	51.9%
(3) 読んでもらっていない	33	24.4%
無回答	4	3.0%
計	135	100.0%

4 1週間のうちに、何日本を読んであげていますか？

	回答数	構成比
(1) 毎日	17	12.6%
(2) 1～2日	57	42.2%
(3) 3～4日	34	25.2%
(4) 5～6日	7	5.2%
(5) 0日	20	14.8%
無回答	0	0.0%
計	135	100.0%

5 この1ヶ月に何冊の本を読んであげましたか？

	回答数	構成比
(1) 0冊	13	9.6%
(2) 1～3冊	42	31.1%
(3) 4～6冊	28	20.7%
(4) 7～10冊	26	19.3%
(5) 10冊以上	24	17.8%
無回答	2	1.5%
計	135	100.0%

6 5で「ア：0冊」と答えた人へ）本を読んであげなかった理由は何ですか？

	回答数	構成比
(1) 本が好きじゃないから（子ども・保護者）	1	7.7%
(2) 何を読めばいいか分からないから	0	0.0%
(3) 読み聞かせの仕方が分からないから	0	0.0%
(4) 忙しい・時間がないから	9	69.2%
(5) その他	2	15.4%
無回答	1	7.7%
計	13	100.0%

7 子どもの本をどのように用意しますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 新たに買う	56	23.3%
(2) 家にある本を読む	80	33.3%
(3) 町立図書館で借りる	54	22.5%
(4) もらう（プレゼント・おさがり）	45	18.8%
(5) その他	3	1.3%
無回答	2	0.8%
計	240	100.0%

8 子どもの本をどのようにして選びますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 子どもの好きな本	110	58.2%
(2) 自分が子どもの頃好きだった本	21	11.1%
(3) 友人・知人から勧められた本	14	7.4%
(4) インターネットで調べた人気の本	23	12.2%
(5) その他	19	10.1%
無回答	2	1.1%
計	189	100.0%

9 子どもと一緒に町立図書館へ行きますか？

	回答数	構成比
(1) よく行く	17	12.6%
(2) たまに行く	42	31.1%
(3) ほとんど行かない	28	20.7%
(4) 行かない	47	34.8%
無回答	1	0.7%
計	135	100.0%

第4次鹿児島県子ども読書活動推進計画の概要

第4次鹿児島県子ども読書活動推進計画とは

「第3次推進計画」期間の取組と課題を踏まえ、平成31年度からおおむね5年間にわたる本県の子どもの読書活動の推進に関する施策の基本的方針と具体的な方策を明らかにするもの。

第3次計画期間における主な取組と成果

- ① 家庭・地域
 - ・「地域の読書活動グループ活性化研修会」(H25～H27) 延べ514人参加
 - ・「子ども読書活動推進スキルアップ研修会」(H28～H30) 延べ713人参加
 - ・鹿児島県高校生ビブリオバトル大会(H27年～) H27: 174人→H30: 654人
 - ・市町村立図書館・室の司書(補)の有資格者 H25: 181人→H30: 195人
- ② 学校
 - ・「全校一斉読書の実施率」「学校司書の配置率」「1か月間の一人当たりの平均読書冊数」の現状は、すべて全国平均を上回っている。

第3次計画期間中における現状と課題等

【現状】

- ① 第3次推進計画における達成目標
 - ・次の項目が平成30年度までの目標値に達していない。

取組の主体	項目	平成30年度までの目標値	
		H24年度	H29年度末
市町村及び公立図書館・室	公立図書館・室職員及び学校図書館担当職員等を対象とする合同研修会の実施	70%	
		44%	65%
市町村及び公立図書館・室	子ども読書活動に関わる、新たなボランティアを養成する研修会等の実施	70%	
		33%	42%
市町村及び小学校・中学校	学校図書館図書標準の達成	小70% 中55%	
		小52% 中37%	※小65% ※中52%
高等学校	不読率の半減	20%	
		41%	33%
市町村及び公立図書館・室	優れた読書活動を推進している学校や団体、個人の表彰	70%	
		49%	63%

※H28年度文部科学省調査の数値

- ② その他の調査結果
[1か月間の一人当たりの平均読書冊数]

	H24年度		H29年度	
	本県	全国	本県	全国
小学校	21.7冊	10.5冊	23.5冊	11.1冊
中学校	5.7冊	4.2冊	6.5冊	4.5冊
高等学校	1.8冊	1.6冊	2.0冊	1.5冊

【課題等】

- ・全国的傾向と同様、小→中→高と学校段階が進むにつれて読書から離れる傾向にある。

↓ 解決に向けて

- 読書習慣の形成に向けて、発達段階ごとの効果的な取組を推進
- 友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組を充実

- ・各種研修会を通じて、子どもの読書活動の推進に関わる人材を育成する必要がある。
- ・図書館資料の充実に向けた学校図書館図書標準の計画的な達成が不十分である。
- ・学校、民間団体及び個人における優れた取組の奨励を一層推進する必要がある。

↓ 解決に向けて

- 数値目標を設定

基本的方針

- ◆読書環境の整備に社会全体で取り組む。
- ◆発達段階ごとに効果的な取組を推進する。
- ◆「1日20分読書」運動を通して「心に残る1冊の本」と出会えるように取り組み、読書活動を推進していく。

「1日20分読書」運動 ～心に残る1冊の本との出会い～

乳幼児期	絵本や物語を読んでもらうことで出会おう。
小学生期	多くの本を読み、読書の幅を広げることで出会おう。
中学生期	内容に共感・感動したり、将来を考えたりしながら読むことで出会おう。
高校生期	知的興味に応じて一層幅広く読書をすることで出会おう。

- ◆友人等からの働き掛けを伴う、子ども同士で本を紹介するような活動を充実させる。

第4次鹿児島県子ども読書活動推進計画 推進のための主な方策

改訂のポイント

- ①発達段階に応じた取組により、読書習慣を形成する。
- ②友人同士で行う活動を通じ、読書への関心を高める。

家庭における取組

- ◆読書習慣の形成
 - ・「1日20分読書」運動への取組
 - ・我が家の「読書の日」「読書の時間」の設定
- ◆家庭への支援
 - ・ブックスタート事業
 - ・読書の重要性についての理解を促すための講座等の実施
〈現状：79.1%→H35年度：90.0%〉
 - ・読み聞かせやわらべ歌に親しむ活動をはじめとする家族が触れ合う機会の提供
 - ・発達段階に応じた本の紹介

学校等における取組

- 【幼稚園・保育所等】
- ◆計画的な取組の推進や多様な読書活動の実施による読書活動の推進
 - ・絵本や物語に親しむことができるような活動の推進 等
 - ◆家庭、地域との連携による読書活動の推進
 - ・読み聞かせを参観する機会の提供
 - ・親子読書グループとの連携
 - ◆読書活動推進のための幼稚園や保育所等の機能強化
 - ・読書環境の整備
 - ・乳幼児の読書の状況についての校種間連携 等
- 【小学校・中学校・高等学校】
- ◆学校の実態や子どもの成長に応じた取組の推進
 - ・学校図書館図書標準の達成
〈現状：小64.8% 中52.0%→H35年度：小85.0% 中70.0%〉
 - ・子ども同士で行う活動や多様な読書活動の実施
 - ◆家庭・地域との連携による読書活動の推進
 - ・関係機関との連携による就学前の読書体験や読書習慣についての状況把握
 - ◆読書習慣の確立・読書指導の充実
 - ・不読率の改善
〈高等学校 現状：33.0%→H35年度：26.0%〉
 - ・友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組の実施
〈高等学校 H35年度：全校実施〉
 - ◆障害のある子どもの読書活動の推進
 - ・障害の状態に応じた選書や環境の工夫、視聴覚機器等を活用した実践例の紹介

↔
連携

↔
連携

地域における取組

- ◆発達段階に応じた読書活動や図書館資料に関する情報提供
- ◆学校図書館との連携・協力
 - ・読書活動や研修会等への支援
- ◆高校生の不読率改善に向けた取組
 - ・高校生が薦める本のコーナー設置など、友人同士で本を薦め合う活動の促進
- ◆司書及び司書補の資質向上
 - ・公共図書館・室職員及び学校司書等を対象とする合同研修会の実施
〈現状：65.1%→H35年度：80.0%〉
- ◆障害のある子どもの読書活動を推進するための諸条件の整備・充実
- ◆子どもの読書活動に関わる、新たなボランティアを養成する研修会等の実施
〈現状：41.9%→H35年度：70.0%〉

子どもの読書への関心を高める取組

- ◆友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組
→読書会、図書委員、「子ども司書」、ブックトーク、書評合戦（ビブリオバトル）等

子どもの読書活動に関する啓発・広報

- ◆「子ども読書の日」を中心とした取組
- ◆学校、図書館、民間団体等における各種情報の収集・提供
- ◆学校、民間団体及び個人における優れた取組の奨励
〈現状：62.8%→H35年度：70.0%〉

推進体制の整備

- ◆子どもの読書活動の推進体制の整備
- ◆地方公共団体における連携・協力体制の整備
- ◆各種団体等との連携・協力の促進

子どもの読書活動の推進に関する法律

※平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号

（目的）

第 1 条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

（基本理念）

第 2 条 子ども（おおむね 18 歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

（国の責務）

第 3 条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

（地方公共団体の責務）

第 4 条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

（事業者の努力）

第 5 条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

（保護者の役割）

第 6 条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

（関係機関等との連携強化）

第 7 条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進計画)

第8条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第9条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第10条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は4月23日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第11条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附則

この法律は、公布の日から施行する。

